

ウイングタイプバルコニー 先付ブラケット (通しボルト方式)

取説番号 ME-271

改-1

この通しボルトは、ウイングバルコニー及びプロシード（ウイングタイプ）の取付けに御使用頂けませんが、商品によって孔あけ位置が異なりますので、施工する商品を再度確認した上で下記の説明に添って作業を行なって下さい。

又、単体タイプと連棟タイプとでは通しボルトの取付け位置が異なりますので、連棟タイプを施工の際には連棟先付ブラケット梱包内の取付説明書（ME-273）を御使用下さい。

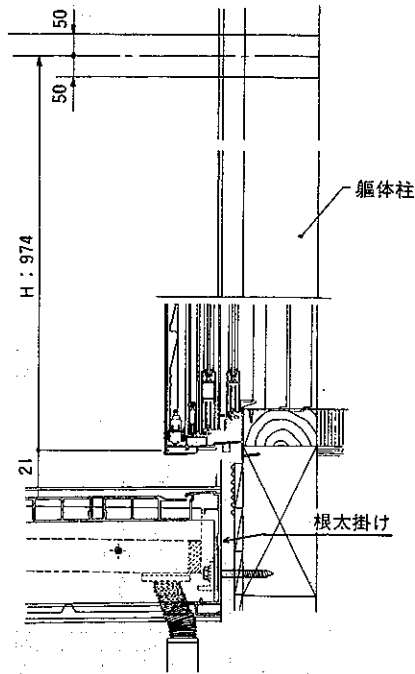
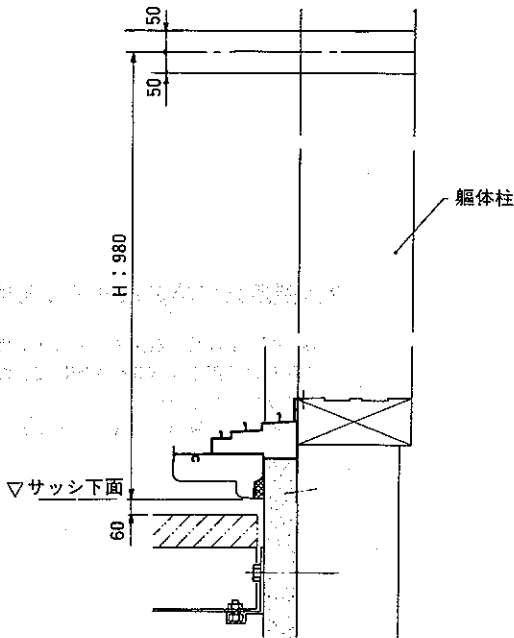
1 取付け孔の加工をします。

ウイングバルコニー

サッシの下面より 930mm 及び1030mmの高さで
 ※1（関東間：躯体柱の芯より外側へ26.5mm）
 ※2（関西間： 〃 の内側より81mm）
 の位置に左右各2ヶ所ずつφ10mmの通し孔をあけて下さい。
 (参) この時、サッシの下面とデッキ材上面の寸法が60mm納まりになります。

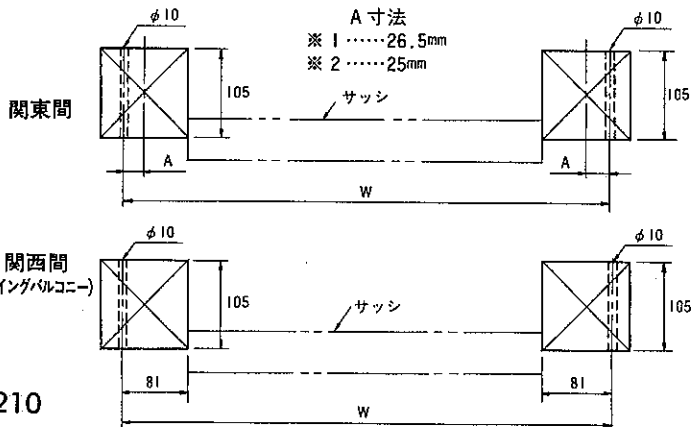
プロシード(ウイングタイプ)

サッシの下面より 924mm 及び1024mmの高さで
 ※2（関東間：躯体柱の芯より外側へ25mm）の位置に左右各2ヶ所ずつφ10mmの通し孔をあけて下さい。
 (参) この時、サッシの下面とデッキ材上面の寸法が21mm納まりになります。



注意事項

内壁仕上をする前に、柱の取付け孔加工をして下さい。



Wの寸法表

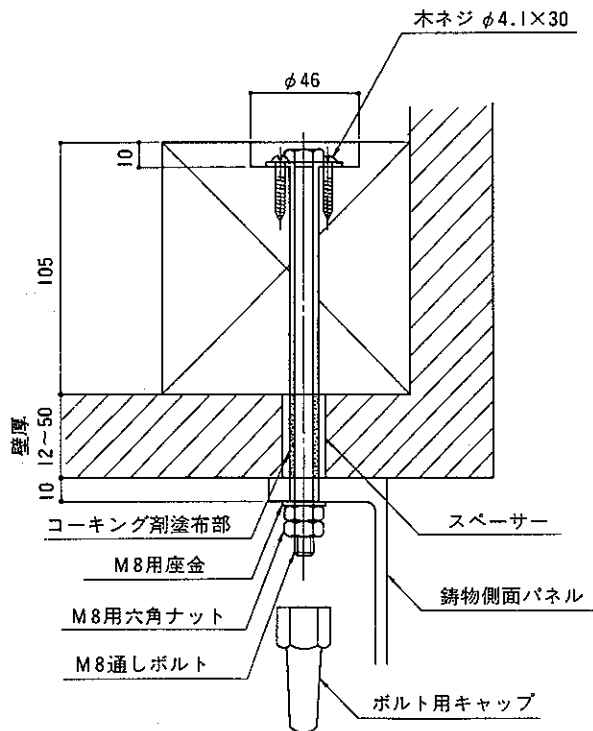
ウイングバルコニー

| 間別 | W 寸法 | | |
|-----|-------|-------|-------|
| | 1間 | 1.5間 | 2間 |
| 関東間 | 1,871 | 2,780 | 3,689 |
| 関西間 | 2,071 | 3,024 | 3,979 |

プロシード(ウイングタイプ)

| 間別 | W 寸法 | | |
|-----|-------|-------|-------|
| | 1間 | 1.5間 | 2間 |
| 関東間 | 1,868 | 2,777 | 3,686 |

- 2 躯体柱の室内側をφ46mm、深さ10mmにザクリして下さい。ザクリした所に先付け通しボルトを木ネジで固定して、次にスペーサーを差し込んで六角ナットを取り付けて下さい。コーキング剤を下図の様に充填して下さい。



■先付け通しボルト用途別一覧表

| 柱角寸法(mm) | 壁仕上げ寸法(mm) | 製品記号 |
|----------|------------|------|
| 105 | 12~35 | ZBB1 |
| 105 | 30~50 | ZBB2 |
| 120 | 12~35 | |

◇ 鋳物側面パネルはダブルナット仕様で取付けて下さい。

又、取付け後にはボルト用キャップでカバーして下さい。(ナット仕様になっていますので手で回した後、軽く工具で締めして下さい。)

■内容明細

| 名称 | 数量 |
|----------------------------|----|
| 通しボルト (M8×165) (M8×180) | 4 |
| 木ネジ φ4.1×30 | 8 |
| M8用六角ナット | 8 |
| M8用平座金 | 4 |
| スペーサー | 4 |
| ボルト用キャップ (黒) | 4 |
| 油性コーキング剤 (70g) | 1 |
| 取付説明書 | 1 |